



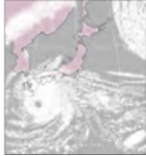
理科5年 台風 上流と下流の石のちがい 答え

月 日

台風

★下の図は、上空から見た日本付近の雲のようすです。台風ときの雲を表す図はどれですか。正しい図の()に○をつけましょう。

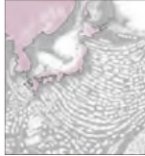
①()



②()



③()



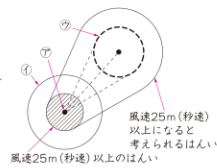
★下の図は、台風の様子を表したものです。()にあてはまる言葉を下の□から選んでかきましよう。

(1) ⑦は、台風の(中心)である。

(2) ④は、風速15m(秒速)以上のはんいて、(台風の大きさ)を表す。

(3) ②は、台風の中心が動いてくると考えられるはんいて(予報円)という。

台風の大きさ 中心 予報円



★次の()にあてはまる言葉を答えましよう。

台風が近づくと、強い(風)がふいたり、短い時間に大(雨)がふったりして、災害が起こることがある。



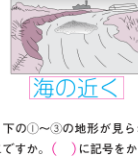
(台風)が近づくと、強い風がふいたり短い時間に大雨がふったりして、(災害・地震)が起こることがある。

考え方 ② ⑦は台風の中心が動いてくると考えられるはんい。

上流と下流の石のちがい

★下の図は、川の様子を表したものです。()にあてはまる場所を、「山の中」、「平地」、「海の近く」から選んでかきましよう。

①



海の近く

②



山の中

③



平地

★下の①～③の地形が見られるのは、右の図の⑦～⑨のどこですか。()に記号をかきましよう。

①(⑦)



②(⑧)



③(⑨)



★次の□にあてはまる言葉を、□から選んでかきましよう。

(1) 山の中の川では、角ばった□□石がある。

(1) 大きな

(2) 平地で見られるのは、□□のある石である。

(2) 丸み

(3) 海の近くでは、流れがおそく、□□や小石が積もる。

(3) すな

(4) 土や石が積もるのは、流れが□□ところである。

(4) おそい

すな 丸み 大きな 小さな 速い おそい



山の中、平地、海の近くでは、川のはば、水の流れの速さ、川原の石の形や(大きさ)などが(変わらない・変わる)。

考え方 ② 山の中では、川は土地をけずり、深い谷ができる。海の近くでは、川によって運ばれた土や石が積もり、広い平野ができる。
③ 流れがおそいと、すなや小石が積もる。